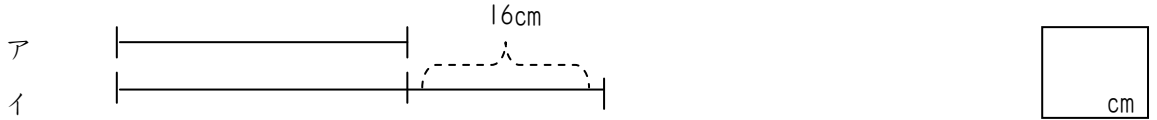


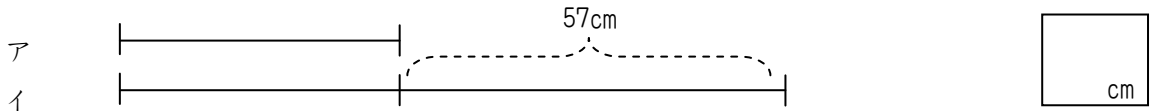
算数

次の図のアの長さをそれぞれ求めなさい。

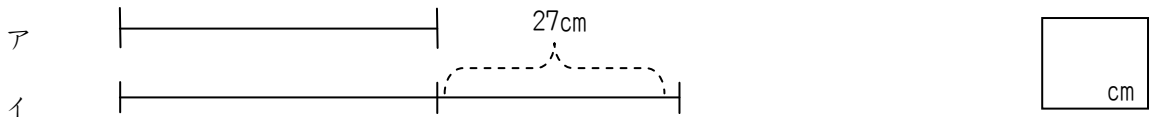
(1) アとイの長さの合計は64cm


 cm

(2) アとイの長さの合計は143cm


 cm

(3) アとイの長さの合計は93cm


 cm

(4) 次の問題の解説として正しいものをア～エから1つ選びなさい。

問題

「ロジオくんとロジコさんは2人あわせて16個のみかんを食べました。ロジオくんはロジコさんより4個多く食べました。ロジコさんはみかんを何個食べたでしょう。」

ア. 2人で16個食べたので、半分は8個です。ロジオくんはこれより4個多く食べました。8 + 4 = 12より、ロジオくんは12個食べました。ですから、ロジコさんは 12 (=16 - 4) 個食べました。

イ. ロジコさんが余計に4個食べた<sup>よけい</sup>と考えると、2人が食べたみかんは同じ数になります。合計で20 (=16 + 4) 個食べたことになるので、20個の半分の10個がロジコさんが食べたみかんの数になります。

ウ. ロジオくんが4個少なく食べたことにすると、2人が食べたみかんの数は同じになります。すると、2人で12 (=16 - 4) 個のみかんを食べたことになります。12個の半分の6個がロジコさんの食べたみかんの数です。

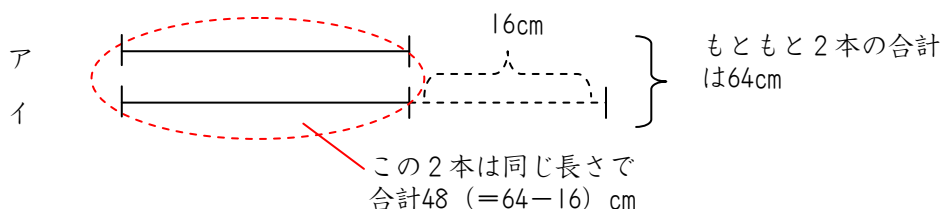
エ. ロジオくんが多く食べた4個のうち、2個をロジコさんが食べたことにすると、2人が食べたみかんの数は同じになります。だから16 + 2 = 18個が2人で食べたみかんの数です。1人は18個の半分の9個食べたことになります。ロジコさんが食べたことにしていた2個をひいて9 - 2 = 7個がロジコさんの食べたみかんの数です。



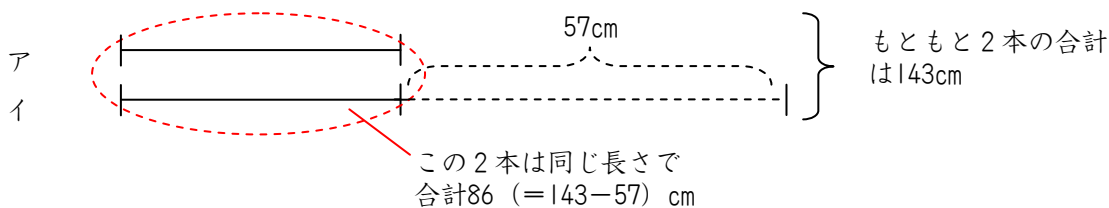
算数

- (1) 24 (2) 43 (3) 33 (4) ウ

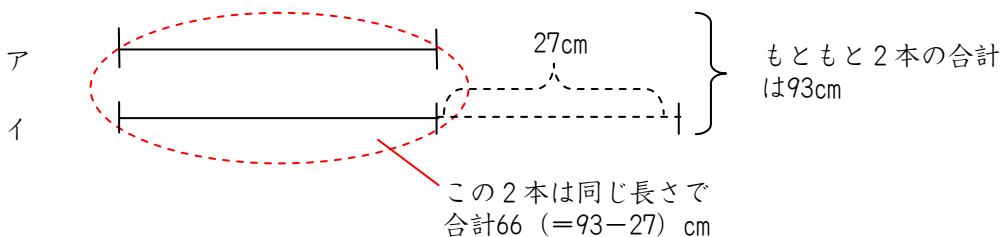
(1) イを16cm短くすると、アと同じ長さの線を2本つくることができます。この2本の線の長さの合計は  $64 - 16 = 48\text{cm}$  となります。アが2本分で48cmですので、ア1本分は  $48 \div 2 = 24\text{cm}$  となります。



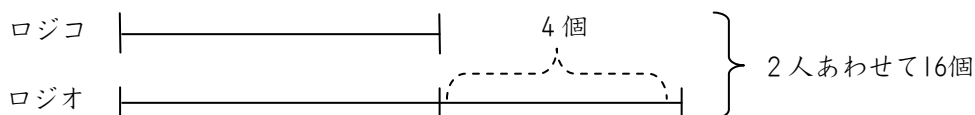
(2) イを57cm短くすると、アと同じ長さの線を2本つくることができます。この2本の線の長さの合計は  $143 - 57 = 86\text{cm}$  となります。したがって、この半分の43cmがアの長さになります。



(3) イを27cm短くすると、アと同じ長さの線を2本つくることができます。この2本の線の長さの合計は  $93 - 27 = 66\text{cm}$  となります。したがって、この半分の33cmがアの長さになります。



(4) 問題文の状況を図にすると、下のようになります。食べたみかんの数を線の長さで表します。



2人の食べたみかんの数を同じにするために「ロジオくんが実際より4個少なく食べた」と考えます。すると、2人それぞれの食べたみかんの数は、ロジコさんの食べたみかんの数でそろいます。この時、2人が食べたみかんの合計は  $16 - 4 = 12$ 個と考えられます。

したがって、これの半分の6個がロジコさんが食べたみかんの数です。ロジオくんは実際にはこれより4個多く食べていたので、 $6 + 4 = 10$ 個がロジオくんが食べたみかんの数です。2人が食べたみかんの合計が16個になることを最後に確認します。

